

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

経営方針

高い技術力と夢とチャレンジ精神を持って、顧客には信頼と満足を、社員には生きがいと幸福を提供し、社会に貢献する。

2 中長期の経営戦略

1. 新規市場・分野への注力

ホビー関連、半導体分野に加え、5G対応、携帯/ウェアラブル端末、環境/省エネ/再生可能エネルギー分野への参入を目指す。

3. OEM案件の発掘

大手メーカーとの連携による国内・海外のOEM案件発掘に注力し、収益機会の拡大を図る。

2. 超短納期化と製造コスト削減

製造工程改善による超短納期化と製造コスト削減、および切削加工・金型製造分野の探索に取り組む。

4. ロボット事業化支援

サービス・サポート系ロボット分野で製造面の支援に加え、資金調達・販売・保守などの包括的な事業化支援を実施。

3 対処すべき課題

① 競争力の強化

- ・アジア諸国の金型技術向上への対抗と参入企業増加への対応
- ・一括一貫体制による総合ものづくり力の強化とDX化の推進
- ・難易度の高い仕様・短納期対応と新規分野への営業展開拡大

② 人材の確保・育成

- ・キャリアアップ重視のプログラム策定と外部・内部研修の推進
- ・事業プロデューサーなど多様な知見を持つ人材の育成が肝要
- ・少子高齢化への対応とシルバー人材の有効活用、マルチな幹部候補生育成

③ 技術の研鑽と新規事業創出

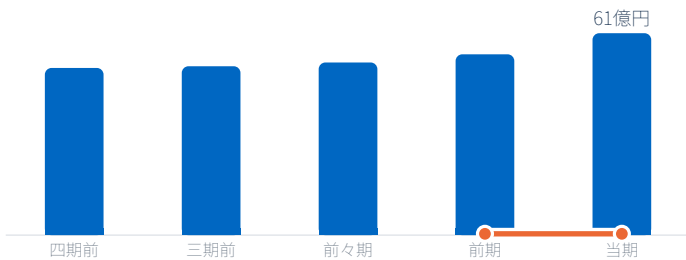
- ・加工寸法精度を1000分台へ向上させ、複雑化する曲面加工に対応
- ・最新製造設備導入と匠の技の伝承継続による競争優位の実現
- ・サステナビリティ委員会設置とCO2削減目標設定による環境配慮

面接で使えるポイント

- ・総合加工メーカーのトップランナーとして、試作品製造から量産加工までの一括一貫体制を強化している。
- ・サービス・サポート系ロボット分野の成長を見込み、製造支援に加えて資金調達・販売・保守などの包括的事業化支援を展開中。
- ・加工寸法精度を従来の100分の2～3mmから1000分台へ向上させ、最新設備導入と匠の技伝承で競争優位を実現。

証券コード 3444

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

要するに
株式会社菊池製作所の事業内容

…

主力事業・セグメント

- ・金属製品（セグメント未開示）

強み・特徴（公開データから）

- ・平均勤続19.3年と定着率が高い

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

暗記する数字3つ

連結売上高
61億円営業利益率
▲4.1%財務健康度
39点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 34.6（当サイト算出の参考指標）

平均年収

473万円

金属製品内 84位/86社

平均年齢

46.5歳

金属製品内 8位/86社

平均勤続

19.3年

金属製品内 15位/86社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

